

公約の実現に向けて

岩室村長

鷺沢起弥



に精根を傾けて取り組んでまいります。

まず六十三年度は、岩室温泉街の除雪対策としてロータリー除雪車の購入を計画してまいります。また和納小学校の改築につきましても、春早々に位置の決定をして設計段階に入りたいと思います。そして九月ころには国、県の審査をうけ、六十四年の着工へと準備を進めてまいります。

次に生涯教育の推進ですが、前金子村長が手がけられ、わたしが引きつぐことになりましたが、国の臨時教育審議会が進める「生涯を通じて学習体制を整備するまちづくり」の指定を昨年七月にうけ、二か年事業として生涯教育のあり方を模索していますが、関係各位の努力と国、県の指導により、どうやら曙光をみだしつつあります。健康で明るい、そして心身ともに健やかで生きがいのある生活ができる社会をつくるための自主的学習が生涯教育ですから、これこそが本場の村おこしにつながるものと確信しています。

また農業問題につきましては、安定した経営と活力ある農業振興をはかるため、転作物と観光を結ぶことができないものかと、農協を通じ農家のみなさんと真剣に研究していきたいと思えます。採れたての新鮮な野菜が旅館の食膳に即、のることになれば、二十万人の観光客の消費と結ばれることになり、これこそが観光と農業の一体化であると考えられています。

さらに商工業問題につきましては、商工会を通じ産業育成資金の充実をはかり、融資対策と併せて低迷する商工業の育成指導を強化して、その活性化を推進していきたいと思えます。

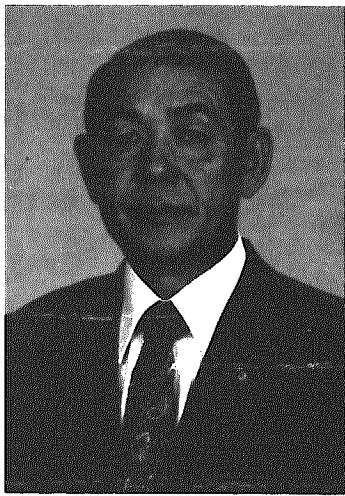
以上、村民の皆様のご指導、ご鞭撻をいただきながら「責任と信頼」を政治信条に明るく豊かな村づくりに専念いたします。

終わりに皆様のお支え、ご健勝とご繁栄をお祈りして、新年のごあいさつといたします。 昭和戊辰年 元旦

最善の方策づくり

村議会議長

監澤 六郎



新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様にはおそろいで輝かしい新春をお迎えのことと、心からおよろこび申し上げます。

常々議会に対する皆様のご理解とご協力に深く感謝いたします。

新しい六十二年も、国・地方を通じて極めて厳しい状況にあり、昨年と同じように財政構造の健全化が緊急課題となっていることは、すでにご承知のとおりです。国の予算編成をみても財政改革の推進が基本方針となっていることから、必然的にこれが地方へ波及してくることは、言うまでもありません。本村としても国・県の施策を通じたなかで今後の経済見通しや国家予算、財政投融资計画などを的確に把握しながら対応していかなければならないと心得ています。

また年々高まる住民意識の高度化と多様化により、財政需要が増大してくるなかで、これに即応できるよう議会としても、より一層の努力が必要だと考えています。

さらに、本村では、今後の町制施行に向け

て都市計画区域指定の認定作業に取り組んでいますが、それ一つをとってみても重要な課題が多くなっています。そして今年には村議会議員の任期満了(二月十三日)の年であり、今月十七日には皆様の代表として村議会議員を選出選挙が行われるという、大事な年でもあります。

議会としては、村執行といっしょになって「住みよい村づくり」のため最善の方策が講じられるよう対処していくつもりです。 今後より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。村民の皆様にとつて、より良い年となりますよう心からお祈りして、新年のごあいさつといたします。

昭和六十三年 新春

て 去りよしん。今年のはじめの公約の実現に精根を傾け

て 取組んで来る所存であります。

去るはやくと